

# 小倉ロータリークラブ 週報

**RIテーマ：“ロータリーは機会の扉を開く”**

RI会 長：ホルガー・クナーク 氏  
(所属：ドイツ、ヘルツォークトゥム・  
ラウエンブルク・メルンRC)

**地区テーマ：“日本のロータリー100 周年**

**「新しいロータリーは機会の扉を開く」 ”**

地区ガバナー：古賀 英次氏(所属：柳川RC)

**クラブテーマ：“OPEN THE DOOR TO CHANCE ”**

会長 松永 浩 / 幹事 豊川 智彰

表紙写真(テーマ/びわこホテルロビーのひまわり)

Go To トラベルキャンペーンで京都に旅行し、琵琶湖湖畔のホテルに泊まりました。ホテルのロビーに向日葵が飾ってありました。ギラヴァンツ北九州の前進を祈念します。(「ギラヴァンツ」(Giravanz) は、イタリア語の『ひまわり』と『前進する』を組み合わせで名づけられました。)

【撮影：天ヶ瀬 洋正 会員/令和2年7月 京都にて】



**例会場** リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

**例会日** 毎週金曜日 12:30～13:30

**事務局 e-MAIL** : kokura@2700rid.com

**事務局** 北九州市小倉北区浅野 2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F

**TEL** (531) 1727 **FAX** (522) 4333

**クラブ会報委員会** 委員長：宮島 俊司

副委員長：城 健一郎

委 員：篠原 烈、橋爪 政博、中村 学、大川 雅弘、甲木 正子

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

**本日の例会 第3446回**

- ・ロータリーソング “それでこそロータリー”
- ・IAC活動報告

## 第3445回 例会 記録

**8月21日(金) 夜間例会**

- ・ロータリーソング “我等の生業”
- ・クラブ・フォーラム

## 会長の時間

松永 浩 会長

本日はクラブ・フォーラムです。クラブ活動の内容や課題について、会員が意見を出し合い、フリーディスカッションするのが本会合の目的です。今回のテーマは『コロナ渦中のロータリー活動を考える』です。ぜひ忌憚ない意見をお願いいたします。

さて、本日は先日 78 歳で亡くなられた渡哲也さんについてお話しいたします。彼の役者としての記憶では

『西部警察』での大門団長と NHK 大河ドラマでの織田信長役が印象に残っています。男気あふれ、心遣いができる優しい方で芸能界でも多くの人に慕われていたと報道されています。『私自身は声が高い』ことに劣等感を感じていまして、渡さんの洪い声に憧れをいっていたこともありました。そんな渡哲也さんのことを私が一番尊敬していたのは『阪神大震災・東日本大震災での被災者支援活動』です。彼の行動により多くの被災者が元気づけられました。本当に残念です。また、彼が64歳の時に語っていたインタビューにも強い共感を得ました『これから新しいものを目指して、新しいものに出会える様に努力を重ねていきたい』故人へ残念な気持ちにもなりましたが、憧れと尊敬の念をいっている彼の言葉を今後の目標にしたい気持ちを大切にして、今年度のロータリー活動に取り入れていきたいと思っています。

## 幹事報告

豊川 幹事

・感染症予防のため、予定していました「男の料理教室」と「観月会」が中止となりました。申し訳ありませんが、

ご了承ください。観月会の予定だった10月2日(金)は、昼間の普通例会に変更いたします。

・前回の例会で卓話をされた第七管区海上保安本部の馬淵様が謝礼を固辞されたため、業務に関連する(公社)日本水難救済会(海で遭難した方々の救助を行うボランティアを支える団体)に寄付いたしました。

・豊前 RC より、創立 60 周年記念式典のご案内が届いています。日時は11月1日(日)15時30分からで、場所はグランプラザ中津ホテル、会費は1万円です。出席される方は、9月4日(金)までに事務局へお知らせ下さい。

・日本のロータリー100周年実行委員会からのお知らせです。この度、記念切手「日本のロータリー100周年」が発行されることとなりました。発行日は9月18日で、84円切手10枚で1シートとなっています。全国の郵便局でお買い求めください。

## 出席報告

柚須 副委員長

2020年7月1日:59名でスタート

	会員数	出席者数	メイクアップ	出席率
当日の出席	65名	28名	—	50.91%
先週の出席	65名	36名	23名	89.83%

- ◆ゲスト 0名
- ◆ビジター 24名  
(サインのみ)
- ◆名誉会員 1名  
・杉村 繁実 氏



## ニコニコ献金

伊井 SAA

12,000円 : 今年度累計金額 101,000円

杉村 繁実 君

東京への転勤に伴い退会いたします。短い間でしたが大変お世話になりました。

上野 禮一 君

健康感謝!

甲木 正子 君

藤井“王位”奪取を祝して。大濠公園能楽堂も西日本新聞社が運営しています。



## クラブ・フォーラム

### テーマ『コロナ渦中のロータリー活動を考える』

司会 豊川 幹事

議題① コロナ禍での家庭や職場での取組や変化したことを会員間で情報交換していただき、共有できる情報等ご発表下さい。

議題② コロナ禍中では以前と同じような活動を行っていくことは、防疫的にもまた世論的にも難しくなりました。しかしその中だからこそ奉仕の精神が根付く、小倉 RC の存在意義が高まっており、クラブの新しい時代に沿った活動の形を模索しています。ぜひ多様なご意見・ご検討をお願いいたします。

※下線が発表者、下線が進行者

### A テーブル

天ヶ瀬、甲木、篠原、田中(幸)、豊川、村上

#### 議題①

○各社ともテレワークでの業務は思った以上にできている一方、一人暮らしの独身社員が、会社での付き合いもなく、家でも1人であるなど、社員のストレスケアに苦労している。  
○お寺の仕事、「寺ワーク」はあまり変わらず行われている。



#### 議題②

○今まで通りの活動は難しいが、清掃登山や早朝清掃などの活動は密にならないので、こういうところを中心に進めてはどうか。  
○国際的な奉仕をやるということだけでなく、ロシナンテスへの人道支援等、啓蒙活動を進めるのもよいのではないかと。  
○観月会、洗心会など親睦活動ができていないが、オンラインで実施していくことを模索してはどうか。





## B テーブル

伊井、加藤、城、中村(学)、鱒見、八尋  
議題①

○会議もリモートでやっていて、出張や営業の外出が減った。当初手探りでスタートしたが、主要業務がテレワークやリモートでまかなえることが分かった。

○医者は患者さんからうつる可能性があるので、防疫対策をしっかりとる必要がある。

○各社営業面では、大きいイベントの中止や営業機会の減少で、業績が落ちてきており、近々の課題。

議題②

○リモート化も重要であるが、コミュニケーションがとりにくくなるので、使い分けが必要。懇親会やテーブル会合はリモート化も取り入れ、通常例会は顔を合わせて「やー」というのがロータリーの基本であるので、うまくやっていくのがよい。IT 委員会の役割に期待したい。



## C テーブル

上野、久保田、杣、橋爪、二村、渡辺

議題①

○時差出勤、公共交通機関での出社から車通勤を認める、出社前の検温・消毒などは各社ほとんど実施。

○独身寮の抜き打ち検査を行ったり、積極的な営業をやめていたりしている。

○マスクの徹底と、うつるな！うつすな！活動（手当を出している）を行っている企業もあり。

○リモートが活発化、出社率 30%以下の会社もある。フェースガードを利用している会社もある。

議題②

○理事会、少人数はオンライン会議でもよいのでは。  
○HP で週報を見たりしてはどうか。



## D テーブル

合馬、小島、高山、濱田、宮島、柚須  
議題①

○離れて食べる。帰省が少なくなった。夫婦の会話が増えた。感染予防に風呂に長く入る。郵便物を数日開封しないで、接触感染に気を付ける。

○会議を 10 人以内で短時間で行ったり、オンライン会議をしている。接触・蜜を避けてアクリル板を設置するなど、一般的な感染予防対策を行っている。テレワークは職種によりできない人もいる。

議題②

○奉仕と小倉 RC の存在意義を見直すということで、奉仕は清掃と寄付、HP で発信することが重要。例会は感染防止して集まるのが基本で、難しくなったらオンライン会議も実施する。

○昨年、今年度の親睦活動委員長がこのテーブルにいるが、親睦会を実施できないのが歯がゆいし悔しい。新会員との交流ができてないので、オンラインを活用していく。あるいは、3・4 人で部屋を区切って借りて集まり、それぞれの部屋をオンラインで結ぶのは感染リスクが低くなるし、面白いのではないか。部屋の行き来は少人数なら可能か・・・？

○見直すことが大事だし、存在意義を出していくことが重要。



## E テーブル

大迫、竹中、原田(光)、松永、杉村

### 議題①

○個別に商談していたが、面談しなくても契約できるシステムに変えた。

○職場仲間の付き合いが減った。外食に1回も行っていない人もいる。

○集団生活を行う職場の意見では、対策はそもそもできていて全く問題ないことや、それを想定して訓練しているし、放射能対策もしっかりしているという心強い意見があった。

○家族に帰って来て！と言われない人もいる。

○熱中症かコロナかがわかりにくい、熱中症の対策を取るのも重要。

○趣味の本がたくさん読めた。DVD鑑賞ができた。

### 議題②

○全員集まって、コミュニケーションをとることが一番大事で、飲みニケーションも大事。いろんな感染予防対策を取って、個別に会合はやっていくべきではないか？ 小集団での貸し切りなど検討してはどうか。

○早朝清掃以外にもやれることがあるのではないか。



## まとめ

## 松永 会長



去年から色々悩んできましたが、皆さんの意見で勇気づけられましたし、今後どうしていいかという気持ちにもなりました。RCは親睦、社会活動とか例会によって自己研鑽するとよく言われます。皆さんに会うこと、卓話を聞くこと自体が、自分自身を磨き上げるという

場でもあります。各会社の卓話を聞くところから始まったクラブですので、皆さんのためになるような会にしたいと考えています。先月の理事会で、医学的立場から「飲酒の会はよくない！」ということで、今日の例会でもお酒をやめ、お酒の入る懇親会はやめると決めたのですが、許可が下りるような世の中になれば、皆さんと直接お会いしてお話しし、マスクなしで親睦

を深められる会をいち早く開催したいと考えています。

## 退会の挨拶

杉村 繁実 名誉会員  
陸上自衛隊  
第40普通科連隊長兼  
小倉駐屯地司令

ロータリー歴 (9ヶ月)

2019年11月8日～

2020年8月21日



25日付で、東京市ヶ谷にある本部で課長職として勤務することになりました。今はコマンダー・指揮官ですが、またスタッフとして陸上自衛隊のトップを支える仕事をすることになります。ロータリーでは、奉仕の精神をはじめ、こういう場の交流を通

じて地域のこと、社会のことを色々と勉強させていただきました。自分は安全保障分野ですので、少しでもロータリーのためにできればと思いましたが、機会に恵まれず、またどこかで機会があればと思っています。若干お話しさせていただきますと、今年度、一番大きい出来事はアメリカの大統領選挙です。この動向によっては米中関係、また朝鮮半島にも非常に大きい影響があります。今米朝、いわゆる北朝鮮との関係も春までは比較的北朝鮮もおとなしい状態ではありますが、これがガラッと変わる可能性が秘められているという状況ですので、皆さんに置かれましても、引き続き安全保障情報について関心を持っていただければと思います。我々自衛隊は国の防衛はもとより、災害派遣、コロナ対応もさせていただいております。どんな状況でもしっかりと万全な体制で準備して参りますので、引き続き自衛隊にも関心を持っていただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。本当にお世話になりました。ありがとうございました。



## 米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・村上 充生 ・小島 庸匡

合計 2020～21年度累計金額

15,000円

51,000円

## 次回例会予告

9月4(金) 普通例会

・国歌斉唱

・ロータリーソング “2700のマーチ”

・会員卓話

(株)帝国データバンク 北九州支店長

城 健一郎 氏

『信用調査業のおはなし』